

試合番号 : 136		試合会場 : CNAアリーナ★あきた (秋田市立体育館)				観客数 : 2,380	
開始時間 : 15:30		終了時間 : 17:36		試合時間 : 02:06		主審 : 高橋 宏明 副審 : 浅井 唯由	
ジェイテクトSTINGS		通算 3勝 5敗 ポイント : 10		23 第1セット 25 25 第2セット 18 25 第3セット 23 25 第4セット 22 第5セット		パナソニックパンサーズ 通算 5勝 3敗 ポイント : 15	
監督コメント		3		1		両チームとも昨日より良い試合をしました。非常に一貫性があり、残念ながら負けてしまいましたが、選手の戦いには感謝しています。ジェイテクトは非常に良いプレーをしました。練習では修正するところをしっかりと、来週のための準備します。	
要約レポート		ホーム秋田で勝利を取りたいジェイテクトSTINGSと、連勝し波に乗りたいパナソニックパンサーズの一戦。第1セット、ジェイテクトはウルナウト、柳田のスパイクなどでリードを奪う。対するパナソニックはセッター深津の相手に的を絞らせないトス回しでジェイテクトを追い、セット中盤に逆転に成功する。ジェイテクトは陳、村山のスパイクで追いかけるが、パナソニックが振り切りセットを先取る。第2セット、序盤から白熱した展開でゲームが進む。終盤、ジェイテクトは福山、柳田のスパイクや村山のブロックでリードを奪うと、勢いそのままにセットを取り返した。第3セット、ジェイテクトは村山、ウルナウトのスパイクや福山のブロックなどで序盤から着実に得点を重ねる。対するパナソニックは清水、クビアクにトスを集め追いかける。中盤に柳田のサービスエースなどでリードを奪ったジェイテクトが、パナソニックを振り切りセットを連取した。第4セット、後がないパナソニックは清水にトスを集め序盤からリードを奪う。ジェイテクトはウルナウトのスパイクや福山のブロックなどで猛追し、終盤に柳田のサービスエースでついに逆転する。ジェイテクトは柳田のトータルで26本のアタックを決める大活躍で粘るパナソニックを振り切り、ホーム秋田で勝利を取った。					

試合番号 : 137		試合会場 : アリーナ立川立飛				観客数 : 1,562	
開始時間 : 16:00		終了時間 : 17:36		試合時間 : 01:36		主審 : 富田 博一 副審 : 桑原 健輔	
東京グレートベアーズ		通算 0勝 7敗 ポイント : 1		18 第1セット 25 19 第2セット 25 23 第3セット 25 第4セット 第5セット		東レアローズ 通算 5勝 2敗 ポイント : 14	
監督コメント		0		3		今日の試合前に、昨年まで一緒にプレーしていた星野選手の230試合出場達成を祝ったことを嬉しく思います。試合では、サーブ&ブロックがしっかりと機能したことで、勝利をつかめたと思います。東京GBは中盤に粘りのあるチームですので、もう一度しっかりと対策して臨みたいと思います。本日はたくさんの応援ありがとうございました。	
要約レポート		東レアローズを迎えた東京グレートベアーズの立川でのホームゲームは、Vリーグ栄誉賞の基準である通算230試合出場を達成した星野秀知選手の始球式で幕を開けた。第1セット、東京GBはアラウジョのサーブで3連続得点をあげるが、すぐに東レは小澤のアタック、パダルにサーブで逆転し、徐々に点差を広げる。東京GBは平田のサービスエース、星野のアタック、ブロックなどで反撃のチャンスはあったが、東レは山口的好レシーブで得点につなげ、セットを先取る。第2セット、東レは小澤のサーブから、高橋のブロックでリードする。東京GBは武藤のアタック、平田のアタック、ブロックで同点に追いつく。しかし、東レは高橋の連続ブロックなどで突き放すと、最後はパダルがサーブに、アタックに大車輪の働きで、セットを連取する。第3セット、東京GBは栗山、玉宅にメンバーを代え挑む。スタートは玉宅のブロックでチャンスをつかんだと思われたが、すぐに東レは高橋のブロックや、富田の好レシーブをパダルが確実に決め、リードする。後がない東京GBは、栗山のサーブから相手を崩し、アラウジョ、戸崎のアタック、平田のブロックで逆転する。しかし、東レは酒井のアタック、サーブで追いつくと、富田のブロックや、長いラリーでパダルがアタックを決めて、最後は小澤のアタックでストレート勝利を飾った。					

試合番号 : 138		試合会場 : スワンドーム (岡谷市民総合体育館)				観客数 : 610	
開始時間 : 13:00		終了時間 : 15:07		試合時間 : 02:07		主審 : 澤 達大 副審 : 慈眼 雅啓	
VC長野トライデンツ		通算 1勝 7敗 ポイント : 3		25 第1セット 22 26 第2セット 28 19 第3セット 25 23 第4セット 25 第5セット		堺ブレイザーズ 通算 7勝 1敗 ポイント : 21	
監督コメント		1		3		今日はスタートからVC長野の勢いある攻撃を止めることができず、高いサイドアウトに苦しめられた。こちら展開は決して悪くなかったが、想定よりもブレイクを取る事ができなかった。その中でもクイック、パイプで高い決定率を残す事ができたことが、今日の勝因の一つであると思う。また、ディフェンス面ではリベロの山本のスーパーレシーブを含め、トータルディフェンスで守り、勝利を呼び込むことができた。長野の地でも応援に来ていただいたサポーターの皆様ありがとうございました。また来週に向けて創っていきます。応援よろしくお願ひします。	
要約レポート		VC長野トライデンツが昨日に続き、岡谷市スワンドームに堺ブレイザーズを迎えての対戦。第1セット序盤、堺はバーノン、VC長野はアラウジョ、池田(幸)を中心に攻める。ミスが少ないVC長野は徐々に点差を広げていくが、堺も狙いすましたサーブで相手も崩し、高野のスパイクなどで追い上げる。VC長野は両サイド、堺はセンターを中心に終盤まで拮抗したゲームが続くが、最後までミスが出なかったVC長野がセットを奪った。第2セット、VC長野がリードするが、堺は深津の狙いすましたサーブから逆転し、中盤を迎える。堺は松本のスパイクなどで更にリードを広げるが、VC長野はセンター矢貫のクイックが決まりだし、更にリブナーバー池田(颯)の投入が功を奏して終盤に追いつく。VC長野が三輪のスパイクでリードするも、堺は樋口のスパイクでセットを奪った。第3セット、堺は松本、VC長野は三輪、矢貫のクイックを中心に得点をあげる。堺はバーノンのスパイクやサービスエースで点差を広げていく。VC長野も三輪や森崎のスパイクで追い上げるが点差は縮まらず、堺がセットを連取した。第4セット、アラウジョ、森崎を中心に攻撃を仕掛けるVC長野に対し、堺はセッター深津が選手を使い分けて反撃する。VC長野はアラウジョ、中野の連続ブロックや森崎のサービスエースで点差を広げる。堺も出来たや樋口のスパイクで応戦するが点差は縮まらずに終盤を迎える。5点差が開き勝負あったと思われたが、堺は深津の狙いすましたサーブから7連続得点し逆転に成功する。最後は松本がブロックを決め、堺がこの試合を制した。					

試合番号 : 139		試合会場 : 鳥取県民体育館				観客数 : 1,100	
開始時間 : 13:00		終了時間 : 14:55		試合時間 : 01:55		主審 : 原 啓之 副審 : 國頭 亮太	
JTサンダーズ広島		通算 5勝 3敗 ポイント : 15		18 第1セット 25 16 第2セット 25 25 第3セット 21 18 第4セット 25 第5セット		サントリーサンバーズ 通算 6勝 2敗 ポイント : 17	
監督コメント		1		3		本日もサンバーズへのご声援ありがとうございました。JT広島は昨日の敗戦から修正し臨んできたと思います。サンバーズは昨日の勝ちを良い意味で忘れする必要がありましたし、受けることなく攻める必要がありました。良い集中力を保ちゲームを有利に進めることができていましたが、途中途中で相手にチャンスを与えるようなシーンがあったのでそこは修正ポイントだと思います。JT広島は新メンバーが加入し、高さ、パワー共にレベルアップしていると感じました。今後ともリーグの中心になってくるチームだと思っていますので、本日にこの2連勝は価値があると思います。この2日間、鳥取の皆様はサンバーズの「PLAY HARD」をお見せすることができ、非常に嬉しく思います。アウェーではありますが、とても素晴らしい環境でプレーできたことを感謝します。ありがとうございました。	
要約レポート		JTサンダーズ広島とサントリーサンバーズの試合はセットカウント3-1でサントリーが勝利した。第1セット序盤、サントリーはムセルスキーのスパイクなどで連続得点し、じりじりとリードを広げる。JT広島も江のスパイクで対抗するが、サントリーの勢いは止まらず、サントリーがセットを取った。第2セットは中盤にサントリーの一方向的展開となり、大量リードを奪う。最後は藤中(謙)が決め、サントリーがセットを連取した。第3セットは1点を取り合う五角の戦い。サントリーはムセルスキーが確実に決め、JT広島は江が打ち返す。我慢の時間が続く中、JT広島が抜け出し、セットを取り返した。第4セット、サントリーはムセルスキーが連続得点し、試合を決めにかかる。JT広島も江が踏み張り流れを作ろうとするが、サントリーの攻撃は止まらず、このセットを取り勝利した。					